

| | | | | | | | |
|-------------|--|----------------------------------|-----|--------------|--|--|--|
| 機関名 | 広島大学高等教育研究開発センター | | | | | | |
| 設立年 | 1972 年 | | | | | | |
| Web サイト URL | http://rihe.hiroshima-u.ac.jp/ | | | | | | |
| 所在地 | 〒739-8512 東広島市鏡山 1-2-2 | | | | | | |
| 連絡先 | 電話 | 082-424-6240 | FAX | 082-422-7104 | | | |
| | E-mail | k-kokyo@office.hiroshima-u.ac.jp | | | | | |
| 代表者名 | センター長・特任教授 小林 信一 | | | | | | |
| スタッフ | 教員 9 名（センター長 1 [併任]、副センター長 2 [併任]、特任教授 1、教授 2、准教授 5、特任助教 1）、事務職員 7 名 | | | | | | |
| 沿革 | <p>1970 年、広島大学は大学改革の一環として「大学問題調査室」を設けました。この「大学問題調査室」を発展的に改組し、1972 年、日本で最初の大学・高等教育研究の専門機関である「大学教育研究センター」が広島大学の学内共同教育研究施設として誕生しました。さらに 2000 年には、名称を「高等教育研究開発センター」に改め、9 つの領域からなる教育研究体制へと改組・拡充し、現在に至ります。また、2002 年度には、21 世紀 COE プログラム人文科学分野（教育学）「21 世紀型高等教育システム構築と質的保証」に採択され、2008 年度には、文部科学省戦略的研究推進経費による研究<略：戦略的研究プロジェクト>が展開されています。2016～2018 年度には、文科省より全国共同利用・共同研究拠点体制充実のための予算を受けました。今後も、高等教育研究の国際的・国内的な学問中心地として拠点形成の整備発展をさらに推し進めています。</p> | | | | | | |
| 特徴 | <p>■広島大学の学内共同利用センター 広島大学における教育、研究、管理運営に関する調査研究をはじめ公開研究会の開催、教育、教職員の研修、出版活動などを通じて全学共同センターとしての機能を果たしています。</p> <p>■全国の高等教育研究者に開かれた共同利用センター 全国の各大学や研究機関等の優れた研究者を客員研究員として委嘱する客員研究員制度により、先駆的な研究を積み重ね、その役割を果たしています。</p> <p>■国際的に開かれた高等教育研究センター 国際会議やセミナーを主催するほか、UNESCO や OECD 等国際機関の要請を受けて多くの共同研究に参画しています。また、短期・長期の外国人研究員や大学院生を受け入れたり、欧文出版物の刊行により日本の高等教育研究の成果を海外へ紹介したりすることも重要な活動です。</p> <p>■大学院教育による高等教育の専門家の育成 1986 年に大学・高等教育の分野では日本で初めて大学院博士課程前期・後期を設置し（2000 年度改組し、前期は教育学研究科高等教育開発専攻、後期は同教育人間科学専攻〔高等教育学〕）、高等教育の研究者と専門職従事者の養成を行っています。</p> <p>■大学・高等教育の全国的情報の集積・発信センター 大学・高等教育関係文献・資料類の収集と整備については、世界的に見ても有数の質と量を誇っています。また最近では、Web サイトの充実にも力を入れており、高等教育研究の裾野の拡大に努めています。</p> | | | | | | |
| 出版物 | ・「大学論集」 | | | | | | |

| | |
|------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・「高等教育研究叢書」・「COE 研究シリーズ」・「International Publication Series」・「Higher Education Forum」・「Higher Education Research in Japan」・「博士論文」・「国際会議報告書」・「高等教育統計データ」・「コリーグ」 |
| 公募情報 | 現在、公募はありません。 |

2023年6月現在